

光センシング技術部会 講演要旨

開催日：2023年2月21日（火） <2022-3 ①>

テーマ：「建築計画・設計の観点からみた3次元計測技術の活用について」

講演者：田中友章氏（明治大学 理工学部 建築学科 専任教授）

本講演では、明治大学建築計画・設計研究室の概要を紹介した後に、地上設置型 3D スキャナーの導入以降、これまで試みられてきた各種の 3 次元計測技術の活用について、建築計画・設計の観点から説明した。そして、①日本民家園の 3 次元計測と発信、②SPAC「オセロー ～夢幻の愛～」空間構成、③インフォーマル居住地の建造環境改善に関する研究、④エコシティたかつ「小学校敷地丸ごと 3D 化プロジェクト」という具体的な活用事例を取り上げて、3 次元計測技術を活用した成果物や取組みの解説を行った。これらを通して、その可能性として、①建造環境のありのままの状況を計測・把握することが可能となること、②データ計測後に、「事後的に」さまざまな測定、定位、描画が可能となること、③ビジュアルな成果物による把握・分析が可能となること、④対象物を異なる時間断面で計測し比較・分析が可能となること、などの特徴が整理され、一般の人々との双方向のコミュニケーションや創造的協働への発展性が展望された。